生物部

生き物に親しみ 生命の不思議探究

我々生物部員（六名）の活動拠点「生物室」には、いろいろな生き物が棲み着いている。生物室の生き物（住人？）たちを紹介しよう。よく見れば愛嬌のある顔つきのアフリカツメガエル。部員に餌をねだるほど慣れて、手乗りブンチョウと化したトウホクサンショウウオ。餌を食べたのに、食後のデザートに水槽内に植えた水草を、せっせと食べる大食漢のアメリカザリガニ。最近やっと大きな水槽に引っ越しがかない、ゆっくり泳げるようになったギンブナ。まだまだ多士済々の住人（？）たちはいるが、紹介はこれくらいに。

さて、我々生物部員の活動を紹介すると、まずは、生物室に棲み着いている愛しき相棒たちへの餌やりと水槽内の環境を良好に保つ作業がある。地味な活動と思われるかもしれないが、それぞれの生き物が、餌を食べる時の行動を観察できる絶好の機会でもある。五月からは、七月の秋高祭にむけて、押し葉や押し花の作成、ベンケイソウの栽培、秋高周辺の生物紹介パネルの作成など忙しくも充実した毎日を送っている。

伝統ある生物部のOBの活動を知りたいと思い、生物部OBである菊谷一校長先生に当時の活動の様子を話していただいた。

菊谷校長先生は、昭和四十一年から三年間秋高に在学し、生物部員として活動していた。当時の部員数は、好きな生き物を知りたいという思いのある仲間が集まり総勢六十名。古生物班、棘皮動物班、カニ班、微生物班、植物班、サンショウウオ班など約二十の班があり、活気に満ちていた。年間の主な活動は、五月は筑紫森で新入生歓迎会、六月は班ごとに太平山や男鹿の海岸で合宿、七月は文化祭に自分たちで調べたデータなどを模造紙にまとめ展示発表（するどい質問にも答えられるように問答集を作るなど、自分が専門家であると自負する部員がたくさんいた）、夏休みは山形県の飛島で合宿、など多彩な活動をしていた。カニ班で活動していた菊谷校長先生は、カニの分布調査、種類と生態の現地調査、珍しいカニの採集などを行い、いろいろな資料に記載されていることが本当かどうかを追試していた。当時の生物部員の進路は様々で、博物館、水産関係、植物関係、医者、英語の教員（本校の松田先生）など多方面で活躍しているとのこと。

菊谷校長先生のお話をうかがい、我々も生き物に親しむとともに、生物部OBの方々のように独自の研究テーマを持ち生命の不思議について探求を行いたいという思いを強くした。

ウシガエルの解剖（秋高祭）

男子総合で51年ぶりV 陸上競技

今年度全県総体は五月二十二日の陸上競技を皮切りに県南地区を主会場に開かれ、本校は陸上競技が男子総合で五十一年ぶり三度目の優勝を飾ったほか、囲碁、将棋は共に県大会で優勝、全国大会出場を決め、放送では佐藤遼河さんが全国高校総合文化祭朗読部門で優秀賞を獲得した。

部活動戦績

◇陸上

全県総体　男子

100m	佐渡　夏紀	第5位
1500m	田口　大貴	第2位
5000m	田口　大貴	第1位
110mH	近藤　道行	第6位
400mH	高橋　智貴	第7位
3000mSC	佐藤　圭	第6位
5000mW	田口　大貴	第3位
400mR	相場　智仁 保坂・高橋・佐藤・佐渡	第3位 第2位
1600mR	保坂・佐渡・佐藤・田口	第5位
棒高跳	船木　大資	第1位
走幅跳	小松田一穂	第2位
走幅跳	近藤　道行	第4位
トラック総合		第3位
フィールド総合		第4位
総合		第1位

（51年ぶり3度目の優勝）

女子800m	鈴木　契	第6位
400mH	中泉　琴乃	第2位
走幅跳	菊地　りか	第7位
七種競技	池田　咲子	第3位
混成総合		第3位

◇卓球

全県総体

男子団体		準優勝
準決勝	秋田3―1大　曲	
決　勝	秋田0―3秋田商	
男子ダブルス	加藤・鳥井	ベスト8
男子シングルス	鳥井拓弥	ベスト8